

ノリ海況速報 第7報 (2024-7)

令和6年12月20日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさなみ) 12/16 内湾, 12/17 内房

【 水温・塩分の状況 】

- 表層水温は内湾北部が12.3~14.2°C, 盤洲周辺が14.3~14.8°C, 富津周辺が13.4~15.7°Cでした。表層塩分は内湾北部が31.7~32.3, 盤洲周辺が31.8~33.0, 富津周辺が33.0~34.0でした(図1)。
- 沖合水(高水温, 高塩分)のノリ漁場への波及はみられませんでした(図1, 2)。

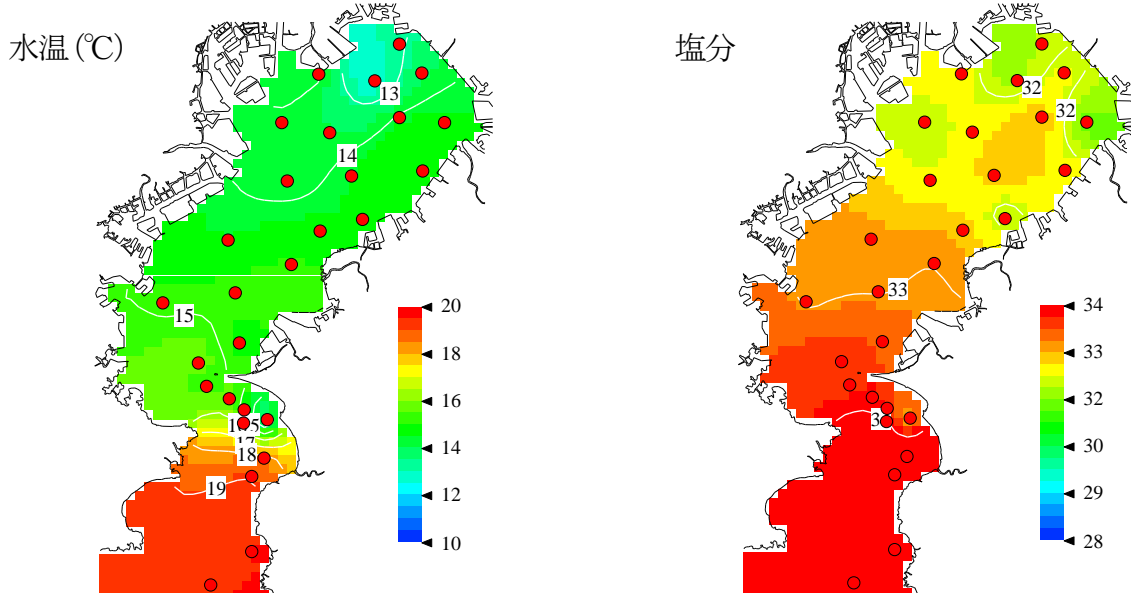


図1 表層の水温・塩分

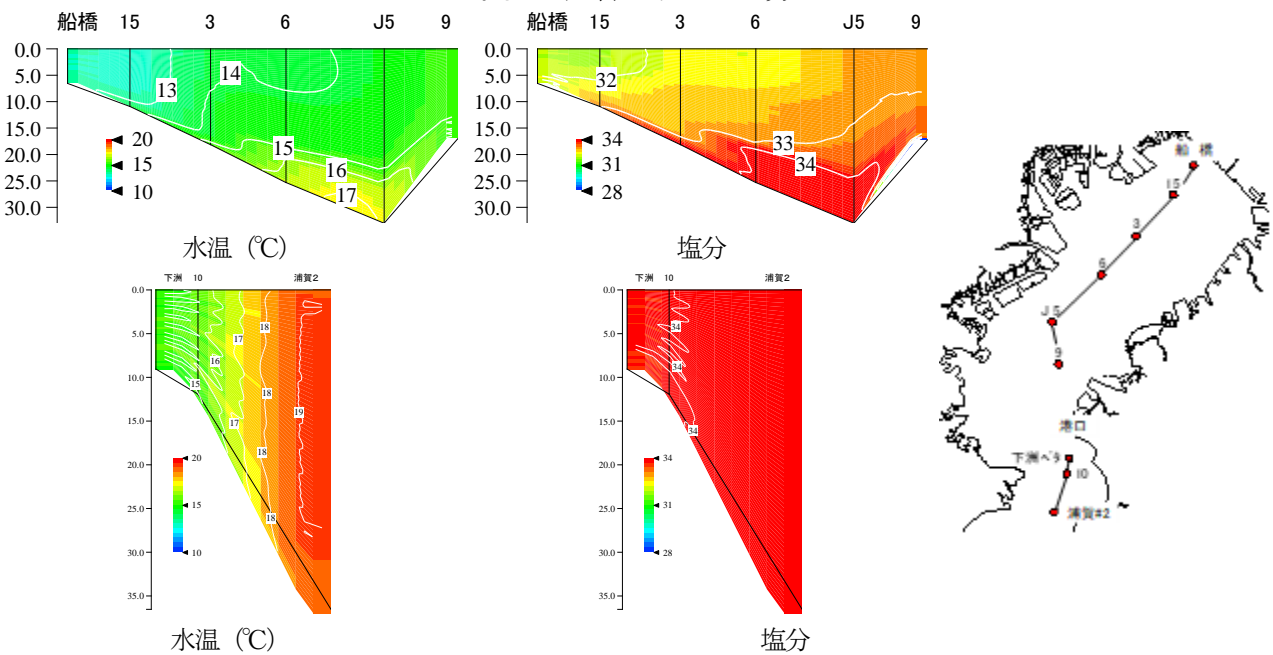


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布 (上: 内湾, 下: 内房北部, 右: 調査ライン)

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- 赤潮は確認されず、ノリ漁場におけるプランクトンの優占種は、珪藻スケルトネマア属、アクテ
イノプティカス属などでした。透明度は3.5~7.3 m でした。
- 栄養塩は窒素が内湾北部で455~504 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が336~373 $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が163~324 $\mu\text{g/L}$ 、
リンが内湾北部で30~34 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が24~25 $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が12 $\mu\text{g/L}$ ~22 $\mu\text{g/L}$ でした
(図3)。
- ノリ漁場の栄養塩は、内湾北部、盤洲周辺及び富津周辺のいずれにおいても、ノリの色調の保持
や健全な生育に必要なレベルを上回っていました。

| | | |
|--|------------------------|----------------------|
| 東京湾の赤潮の基準：酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上 | | |
| 高色調のノリの生産に必要なレベル： | 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ | リン 8 $\mu\text{g/L}$ |
| ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル： | 窒素 90 $\mu\text{g/L}$ | リン 5 $\mu\text{g/L}$ |

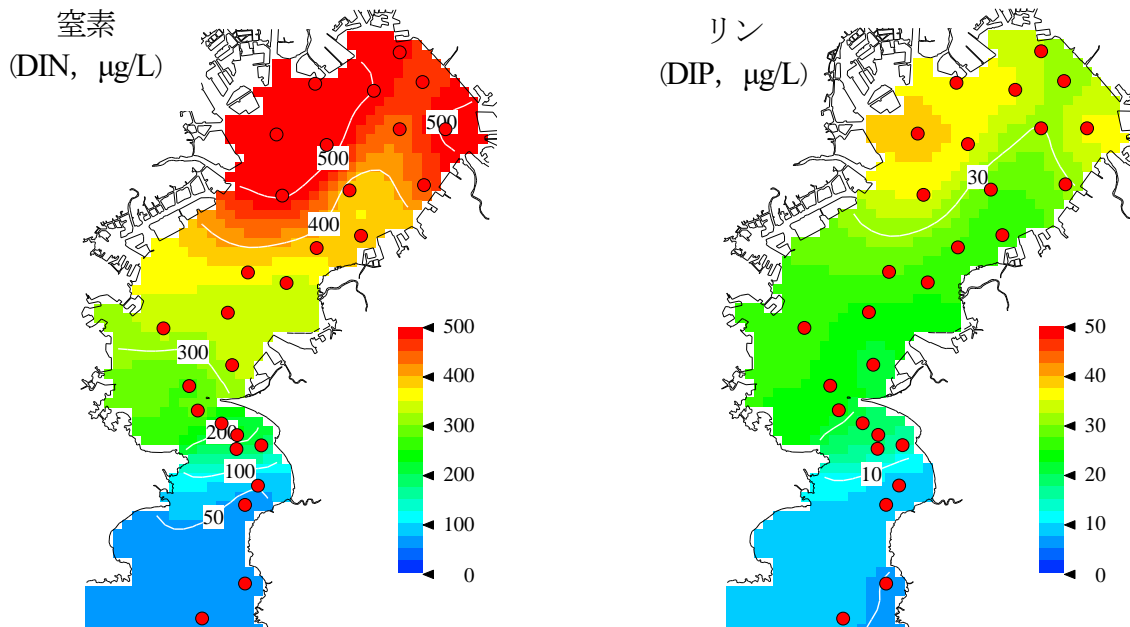


図3 表層の栄養塩濃度の分布

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場（三番瀬、盤洲北部、盤洲南部、富津岬北、富津岬南）について、5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報、赤潮発生の目安（人工衛星画像）、各地の水温変化（モニタリングポスト）、沖合水の侵入の目安（潮位）、水温変化の目安（表層水温、底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



パソコン：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html